

崎川範行 さきがは のりゆき 化学者、理學博士。明治四十一年一月二十五日東京  
 生れ（一九〇一）。昭和七年東京帝國大學工學部應用化學科卒。燃焼學  
 專攻。東京工業大學・日本大學各教授、讀賣東京理工專門學校校長歴  
 任。科學啓蒙書、翻譯書多數。また母は、華嚴の瀧心投身し、藤村操  
 の意中の人だつたといふ。

譯書、W・L・ローレンス著 セル 『X線の鏡』（昭和二十五年一月）二十頁創  
 元社）、G・ガモフ著『ローレンス』、『無限大』（昭和二十六年七月  
 二十頁白揚社）、ローラ・ナエルミ著『原子力の父・ナエルミの生  
 涯』（昭和二十年十一月五日法政大學出版部）、シンカーン・ビーネ  
 ット著『宇宙とアインシュタイン』（小川ニニ共訳、昭和二十四年五  
 月二十五日時事通信社「時事新書」）等。著書『宝石』（昭和二十八  
 年二月一日深倉社「カラーブックス」）等。

